「情報モラル」ワークシート①　　　　　年　　　組　　　番　氏名

安心安全なネット利用のために「情報モラル」を身につけよう

１　「情報モラル」って何？

　情報モラルとは・・・情報社会において適正に活動するための基となる考え方や態度　（教科書P.210）

具体的に・・・

　　他の人の権利を尊重する

２　「ネットトラブル」にはどんなものがありますか？具体的な内容も説明しましょう。

チェック

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ネットトラブル | 説明 | 対応策 |
| ＜例＞  ウィルス感染 | コンピュータが正常に動かなくなる。  コンピュータを乗っ取られる。 | Aウィルス対策ソフトを導入する。  A更新プログラムをインストールする。  Aむやみにクリックしない。 |
| 架空請求 | 実際に利用していないのに利用料や解約料と称して、お金をだまし取る。脅してお金をだまし取る。 | Aアドレスを簡単なものにしない。  Aむやみにサイトに登録しない。  Aあやしいサイトにアクセスしない |
| 不正アクセス | パスワードを解読したり、盗んだりして本人になりすまし、情報を抜き取る等の不正利用をする。 | Aパスワードの管理をしっかり行う。  C認証機能を高める（指紋など）。 |

３　ネットトラブルはなぜ起きるのだろう？トラブルの原因をまとめていこう

B 　知的財産権　 （教科書P.215）

Ａ 情報セキュリティ （教科書P.206）

　　　安全・安心に情報システムを利用するための対策　　 　　作ったり、発明したりしたものに認められている権利

パスワードの管理・設定　 　 著作権の侵害

　 　ウィルス対策　メールアドレスの管理・設定 　産業財産権（特許権・意匠権・実用新案権・

Ｅ 道徳的側面

　 　データの管理　むやみに登録しない 　　　商標権）の侵害

　 　ソフトウェアの更新

Ｄ ネットワークの特性

（教科書P.212）

C デジタルデータ

情報機器の特性 （教科書P.214）

　 　　　　 　 　 　　 （インターネット等）情報通信ネットワークのプラス面とマイナス面

コンピュータで取り扱う情報やコンピュータ等の特徴　 　　情報共有が容易　 遠隔操作が可能

コピーが容易　　どこでもアクセスできる　　 　　情報のやりとりが いつでも・速く・容易に行える

　　 検索が容易 記録が半永久的に残る 　　不特定多数の人が見ている

　　 ＧＰＳ機能（位置情報）　　　 　 情報を公開する範囲の設定が必要である。

　　　　　トラブルの原因を仲間分けすると、技術 的側面と道徳 的側面が

あることが分かる

1

「情報モラル」ワークシート②

1. 事例 ＿＿ 記号 ＿＿（　　　　　　　　　　　　　）
2. 見出し

　（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

1. あらすじ
2. キーワード

⑤ 対応策（口頭で）

2

「情報モラル」ワークシート③

１ 事例を読んでネットトラブルの要因を考えよう

　　① 自分で読む

　　② ２の発表台本を話し合いながら記入する

　　　　①、②を通してこの要因のスペシャリストを目指そう

　　③ 発表（２分間）の練習をする

**事例１　　A：情報セキュリティ**

　チートツールと偽って感染させたウイルスで、他人のオンラインゲームのIDを盗み取ったなどとして、警視庁サイバー犯罪対策課は29日までに、長野県松本市の高校生の男子生徒(18)を不正指令電磁的記録供用などの疑いで逮捕した。  
生徒は「ウイルスを使って遊んでみたかった」などと話しており、容疑を認めているという。  
これまでに３種類のウイルスを作ったとも話しており、同課は不正指令電磁的記録作成容疑も視野に調べる。  
　調べでは、生徒は2016年3月、千葉県の20代男性のパソコンに個人情報を抜き取るウイルスを感染させ、盗み取ったIDやパスワードでオンラインゲームのサイトに不正接続するなどした疑い。  
生徒はウイルスをオンラインゲームの不正プログラム「チートツール」と偽って掲示板で公開しており、千葉県の男性を含み、少なくとも8人がウイルスに感染していたという。

　※チートツール･･･コンピューターゲームにおいて運営側が意図しないコンテンツの改変、動作を行わせるツールのこと。その結果、ゲームを有利に進めたり、違う遊び方ができるようになる。

|  |  |
| --- | --- |
| Ａ 情報セキュリティ | Ｂ 知的財産権 |
| Ｃ ディジタルデータ、情報機器の特性 | Ｄ ネットワークの特性 |

２ 発表台本を考えよう

1. 要因の分類　事例＿＿記号＿＿（　　　 　　　　　　　　　　　　）

　　② 事例の見出し（班で相談して決める）

　　　 （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

1. 事例の概要
2. 事例のキーワード（班で相談して探す）

1. 事例の対応策

３ 他の班の聞き取りメモ（自分の担当には／を入れます）

チェック

3

「情報モラル」ワークシート③

１ 事例を読んでネットトラブルの要因を考えよう

　　① 自分で読む

　　② ２の発表台本を話し合いながら記入する

　　　　①、②を通してこの要因のスペシャリストを目指そう

　　③ 発表（２分間）の練習をする

**事例２　　B：知的財産権**

　京都府警（生活経済課ハイテク犯罪対策室、五条署、七条署、堀川署）、佐賀県警生活環境課、沖縄県警生活保安課の合同捜査班は、平成22年6月14日、動画共有サイト「YouTube」(ユーチューブ)を通じて、週刊少年漫画誌に掲載された漫画を動画ファイルとして、権利者に無断でアップロードし送信できる状態にしていた、愛知県名古屋市中区の男子中学生(14歳)を著作権法違反(公衆送信権侵害)の疑いで逮捕しました。  
　少年は、平成21年12月22日から平成22年2月9日までの間、前後4回に渡り、(株)集英社が出版する「少年ジャンプ」に掲載された、「銀魂」(第291話)、「NARUTO-ナルト-」(第481話)、「ONE PIECE-ワンピース-」(第574話)の3作品及び、(株)小学館が出版する「週刊少年サンデー」に掲載された「MAJOR」(第721話)の1作品を、動画共有サイト「YouTube」を通じて権利者に無断でアップロードし、不特定多数のインターネットユーザーに対して送信できるようにし、著作権(公衆送信権)を侵害した疑いが持たれています。  
　なお、動画共有サイト「YouTube」のユーザーが著作権侵害で逮捕されたのは今回が初めてです。

Key　Word

|  |  |
| --- | --- |
| Ａ 情報セキュリティ | Ｂ 知的財産権 |
| Ｃ ディジタルデータ、情報機器の特性 | Ｄ ネットワークの特性 |

２ 発表台本を考えよう

1. 要因の分類　事例＿＿記号＿＿（　　　 　　　　　　　　　　　　）

　　② 事例の見出し（班で相談して決める）

　　　 （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

1. 事例の概要
2. 事例のキーワード（班で相談して探す）

1. 事例の対応策

３ 他の班の聞き取りメモ（自分の担当には／を入れます）

チェック

3

「情報モラル」ワークシート③

１ 事例を読んでネットトラブルの要因を考えよう

　　① 自分で読む

　　② ２の発表台本を話し合いながら記入する

　　　　①、②を通してこの要因のスペシャリストを目指そう

　　③ 発表（２分間）の練習をする

**事例３　　C：ディジタルデータ、情報機器の特性**

  Nさん(女性)は、[SNS](http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security/glossary/11.html#s04)でプロフィールや自分の写真、近況などを投稿し、すべての人に公開していた。Nさんは、自分の投稿を見た人たちから寄せられるコメントやメッセージが毎日楽しみだった。

  しかし、ある日面識のない男性から「僕とつきあってください」というメッセージが届けられた。最初は適当に返事をしたりしていたのですが、あまりにもしつこくメッセージが送られてくるため、「迷惑ですので、もうメッセージしないでください」という返事をしたときから事態が急変した。

  次の日から、脅迫的な言葉が並べられたメッセージが次々と送られてきたり、Nさんを誹謗中傷する投稿がされたりするようになった。さらにしばらくすると、「おまえの住んでいる場所はわかっているんだ」というメッセージも送られてきた。そこに書かれているのは確かにNさんの住所でした。気味が悪くなったNさんは、警察に相談して、自分の[SNS](http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security/glossary/11.html#s04)の[アカウント](http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security/glossary/01.html#a02)を削除したが、引越しを検討することになってしまった。なおNさんが投稿している内容の公開範囲がすべての人にしており、コメントやメッセージを誰からでも受け付ける設定にしていた。男性は[SNS](http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security/glossary/11.html#s04)で公開している投稿や写真に付加されている[位置情報](http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security/glossary/01.html#i01)から住所を特定し、ストーカー行為におよんだ。この行為により警察はストーカー等防止法違反で容疑者の男を逮捕した。

総務省　安心してインターネットを使うために　国民のための情報セキュリティサイトより抜粋（一部改）

。

|  |  |
| --- | --- |
| Ａ 情報セキュリティ | Ｂ 知的財産権 |
| Ｃ ディジタルデータ、情報機器の特性 | Ｄ ネットワークの特性 |

２ 発表台本を考えよう

1. 要因の分類　事例＿＿記号＿＿（　　　 　　　　　　　　　　　　）

　　② 事例の見出し（班で相談して決める）

　　　 （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

1. 事例の概要
2. 事例のキーワード（班で相談して探す）

1. 事例の対応策

３ 他の班の聞き取りメモ（自分の担当には／を入れます）

チェック

3

「情報モラル」ワークシート③

１ 事例を読んでネットトラブルの要因を考えよう

　　① 自分で読む

　　② ２の発表台本を話し合いながら記入する

　　　　①、②を通してこの要因のスペシャリストを目指そう

　　③ 発表（２分間）の練習をする

**事例４　　D：ネットワークの特性**

北海道警釧路署のミニパトカーの屋根などに乗った若い男の写真が短文投稿サイト「ツイッター」に投稿され、同署は26日、パトカーに傷を付けたとして、いずれも19歳の漁師の少年２人を器物損壊容疑で逮捕した。

逮捕容疑は共謀の上、25日午後10時25分ごろ、釧路町桂５の釧路署桂交番に止めていたパトカーの屋根やボンネットに飛び乗るなどして長さ10～20センチの複数の傷を付けた疑い。釧路署によると、直後にツイッターに「中二病だからみんなでパトカー荒らしてきたぜー」との書き込みと、少年２人がパトカーの上でピースサインを出すなどし、別の少年１人が周囲ではしゃぐ写真が投稿された。投稿を見た人からの批判の書き込みが殺到（炎上）した。さらに通報を受けた警察が投稿された写真とコメントから少年を特定し、逮捕に到った。調べに対して少年は「調子に乗ってやってしまった」と、容疑を認めているという。　釧路署は、周囲ではしゃいでいた少年と写真の撮影者からも事情を聴く方針。同署は「悪質な行為で、類似犯罪の抑止のために逮捕に踏み切った」としている。

※「中二病」は、思春期には反社会的な行動などをかっこいいと思い込みがちだとして、そうした人々をやゆする俗語。〔共同〕

日本経済新聞2013/8/27記事保存　〔一部改〕

|  |  |
| --- | --- |
| Ａ 情報セキュリティ | Ｂ 知的財産権 |
| Ｃ ディジタルデータ、情報機器の特性 | Ｄ ネットワークの特性 |

２ 発表台本を考えよう

1. 要因の分類　事例＿＿記号＿＿（　　　 　　　　　　　　　　　　）

　　② 事例の見出し（班で相談して決める）

　　　 （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

1. 事例の概要
2. 事例のキーワード（班で相談して探す）

1. 事例の対応策

３ 他の班の聞き取りメモ（自分の担当には／を入れます）

チェック

3

「情報モラル」ワークシート④

**事例１**

　チートツールと偽って感染させたウイルスで、他人のオンラインゲームのIDを盗み取ったなどとして、警視庁サイバー犯罪対策課は29日までに、長野県松本市の高校生の男子生徒(18)を不正指令電磁的記録供用などの疑いで逮捕した。  
生徒は「ウイルスを使って遊んでみたかった」などと話しており、容疑を認めているという。これまでに３種類のウイルスを作ったとも話しており、同課は不正指令電磁的記録作成容疑も視野に調べる。　調べでは、生徒は2016年3月、千葉県の20代男性のパソコンに個人情報を抜き取るウイルスを感染させ、盗み取ったIDやパスワードでオンラインゲームのサイトに不正接続するなどした疑い。生徒はウイルスをオンラインゲームの不正プログラム「チートツール」と偽って掲示板で公開しており、千葉県の男性を含み、少なくとも8人がウイルスに感染していたという。

　※チートツール･･･コンピューターゲームにおいて運営側が意図しないコンテンツの改変、動作を行わせるツールのこと

**事例2**

　京都府警（生活経済課ハイテク犯罪対策室、五条署、七条署、堀川署）、佐賀県警生活環境課、沖縄県警生活保安課の合同捜査班は、平成22年6月14日、動画共有サイト「YouTube」(ユーチューブ)を通じて、週刊少年漫画誌に掲載された漫画を動画ファイルとして、権利者に無断でアップロードし送信できる状態にしていた、愛知県名古屋市中区の男子中学生(14歳)を著作権法違反(公衆送信権侵害)の疑いで逮捕しました。  
　少年は、平成21年12月22日から平成22年2月9日までの間、前後4回に渡り、(株)集英社が出版する「少年ジャンプ」に掲載された、「銀魂」(第291話)、「NARUTO-ナルト-」(第481話)、「ONE PIECE-ワンピース-」(第574話)の3作品及び、(株)小学館が出版する「週刊少年サンデー」に掲載された「MAJOR」(第721話)の1作品を、動画共有サイト「YouTube」を通じて権利者に無断でアップロードし、不特定多数のインターネットユーザーに対して送信できるようにし、著作権(公衆送信権)を侵害した疑いが持たれています。

**事例3**

  Nさん(女性)は、[SNS](http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security/glossary/11.html#s04)でプロフィールや自分の写真、近況などを投稿し、すべての人に公開していた。Nさんは、自分の投稿を見た人たちから寄せられるコメントやメッセージが毎日楽しみだった。

  しかし、ある日面識のない男性から「僕とつきあってください」というメッセージが届けられた。最初は適当に返事をしたりしていたのですが、あまりにもしつこくメッセージが送られてくるため、「迷惑ですので、もうメッセージしないでください」という返事をしたときから事態が急変した。

  次の日から、脅迫的な言葉が並べられたメッセージが次々と送られてきたり、Nさんを誹謗中傷する投稿がされたりするようになった。さらにしばらくすると、「おまえの住んでいる場所はわかっているんだ」というメッセージも送られてきた。そこに書かれているのは確かにNさんの住所でした。気味が悪くなったNさんは、警察に相談して、自分の[SNS](http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security/glossary/11.html#s04)の[アカウント](http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security/glossary/01.html#a02)を削除したが、引越しを検討することになってしまった。なおNさんが投稿している内容の公開範囲がすべての人にしており、コメントやメッセージを誰からでも受け付ける設定にしていた。男性は[SNS](http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security/glossary/11.html#s04)で公開している投稿や写真に付加されている[位置情報](http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security/glossary/01.html#i01)から住所を特定し、ストーカー行為におよんだ。この行為により警察はストーカー等防止法違反で容疑者の男を逮捕した。

**事例4**

北海道警釧路署のミニパトカーの屋根などに乗った若い男の写真が短文投稿サイト「ツイッター」に投稿され、同署は26日、パトカーに傷を付けたとして、いずれも19歳の漁師の少年２人を器物損壊容疑で逮捕した。

逮捕容疑は共謀の上、25日午後10時25分ごろ、釧路町桂５の釧路署桂交番に止めていたパトカーの屋根やボンネットに飛び乗るなどして長さ10～20センチの複数の傷を付けた疑い。釧路署によると、直後にツイッターに「中二病だからみんなでパトカー荒らしてきたぜー」との書き込みと、少年２人がパトカーの上でピースサインを出すなどし、別の少年１人が周囲ではしゃぐ写真が投稿された。投稿を見た人からの批判が相次ぎ、サイトが炎上した他、さらに通報を受けた警察が写真を調べ、逮捕に到った。調べに対して少年は「調子に乗ってやってしまった」と、容疑を認めているという。　釧路署は、周囲ではしゃいでいた少年と写真の撮影者からも事情を聴く方針。同署は「悪質な行為で、類似犯罪の抑止のために逮捕に踏み切った」としている。

※「中二病」は、思春期には反社会的な行動などをかっこいいと思い込みがちだとして、そうした人々をやゆする俗語。

4

「情報モラル」ワークシート⑤　＜確認用資料＞

安心安全なネット利用のために「情報モラル」を身につけよう

１　「情報モラル」って何？

　情報モラルとは・・・情報社会において適正に活動するための基となる考え方や態度　（教科書P.210）

具体的に・・・

　　発信する情報に責任をもつ　　個人情報を適切に取り扱う　　セキュリティを高める

　　他の人の権利を尊重する

２　「ネットトラブル」にはどんなものがありますか？具体的な内容も説明しましょう。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ネットトラブル | 説明 | 対応策 |
| ＜例＞  ウィルス感染 | コンピュータが正常に動かなくなる。  コンピュータを乗っ取られる。 | Aウィルス対策ソフトを導入する。  A更新プログラムをインストールする。  Aむやみにクリックしない。 |
| 架空請求 | 実際に利用していないのに利用料や解約料と称して、お金をだまし取る。脅してお金をだまし取る。 | Aアドレスを簡単なものにしない。  Aむやみにサイトに登録しない。  Aあやしいサイトにアクセスしない |
| 不正アクセス | パスワードを解読したり、盗んだりして本人になりすまし、情報を抜き取る等の不正利用をする。 | Aパスワードの管理をしっかり行う。  C認証機能を高める（指紋など）。 |
| ネット  ストーカー | ＳＮＳなどから個人を特定して、跡をつけたり、嫌がらせをしたりする。 | C GPS情報があるものをアップしない。  D個人が特定できうる情報をアップしない。 |
| ツイッター  炎上 | 書き込まれた内容を、拡散して広めたり、大人数で騒ぎ立てたりする。個人を特定して公開する。 | D書き込む内容を精選する。 |
| 作品の  不正コピー | 著作者に無断でコピーしてネット上に載せたり、商品化したりする。 | B公開の範囲、手法を考える。  B著作者に許可をとる。 |

３　ネットトラブルはなぜ起きるのだろう？トラブルの原因をまとめていこう

B 　知的財産権　 （教科書P.215）

Ａ 情報セキュリティ （教科書P.206）

　　　安全・安心に情報システムを利用するための対策　　 　　作ったり、発明したりしたものに認められている権利

パスワードの管理・設定　 　 著作権の侵害

　 　ウィルス対策　メールアドレスの管理・設定 　産業財産権（特許権・意匠権・実用新案権・

Ｅ 道徳的側面

　 　データの管理　むやみに登録しない 　　　商標権）の侵害

　 　ソフトウェアの更新

Ｄ ネットワークの特性

（教科書P.212）

C デジタルデータ

情報機器の特性 （教科書P.214）

　 　　　　 　 　 　　 （インターネット等）情報通信ネットワークのプラス面とマイナス面

コンピュータで取り扱う情報やコンピュータ等の特徴　 　　情報共有が容易　 遠隔操作が可能

コピーが容易　　どこでもアクセスできる　　 　　情報のやりとりが いつでも・速く・容易に行える

　　 検索が容易 記録が半永久的に残る 　　不特定多数の人が見ている

　　 ＧＰＳ機能（位置情報）　　　 　 情報を公開する範囲の設定が必要である。

　　　　　トラブルの原因を仲間分けすると、技術 的側面と道徳 的側面が

あることが分かる

5

「情報モラル」ワークシート⑥

テーマ　ネットの有効な利用法を考えよう

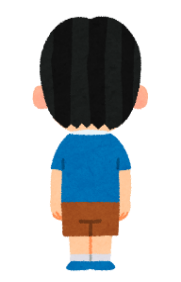
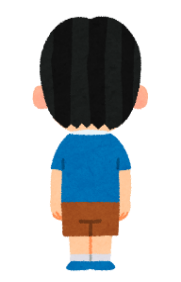
１ 【課題１】を見て、２コマ目の「わたし」のセリフを考えて書いてみましょう。グループで発表して話し合います。

　① 自分の考え 　　　 　　　② 自分の考え②（未記入でも構いません）



あなたし

あなたし



Ａさんし

Ａさんし

　※ 話し合いの後、新しい作品が浮かんだ場合は、右側の「自分の考え②」に書いてください。

２ 最も説得力があると感じたもの１つに○をして、その理由を分析してみましょう。

（　 ）自分の考え　（　 ）班の考え　（　 ）自分の考え②　　　　ﾎﾟｲﾝﾄ：発言の根拠がしっかりしている　幅広い視点で考えている

チェック

|  |
| --- |
| 理由 |
|  |
|  |

３ 【課題２】を振り返って、自分たちの考えた内容が社会や環境にどのような影響を与えているか説明しましょう。

|  |
| --- |
|  |
|  |
|  |

４　他の班の発表を聴いて、その班で考えた内容が社会や環境にどのような影響を与えているか説明しましょう。

6

チェック

|  |
| --- |
| （　　）班 |
| （　　）班 |
| （　　）班 |
| （　　）班 |
| （　　）班 |
| （　　）班 |
| （　　）班 |
| （　　）班 |

【課題１】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　「情報モラル」ワークシート⑦

架空の話です

|  |
| --- |
| Ａさんし  Ｂさんのプロフィール情報 |
| グループの考え |
| あなたし  Ａさんし  Ａさんし |
| あなたし  Ａさんし |

|  |
| --- |
| ①Ａさんは、ネット上に載せる目的で、Ｂさんのプロフィール情報のページを作っています。 |
| ②あなたがＡさんに話す内容  グループの話し合い用メモ |
| ③ＡさんはＢさんへの影響を想像しています。 |
| ④Ａさんは、自分のやっていることの重大さに気づいて、あなたに感謝しました。  これで一件落着となるかも考えてみよう |

7

【課題2】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　「情報モラル」ワークシート⑧

今までの授業を振り返り、４コマ漫画のストーリーを考え発表しよう

＜作成の条件＞・・・①情報ネットワークの有効活用を考えた内容

　　　　　　　　　　　②話はよいことから始まり、さらによい方向に発展させる内容にする

《自分のアイデア》　　　　　　　　　　　　　　　　　　　《班のアイデア》

|  |
| --- |
|  |
|  |
|  |
|  |

|  |
| --- |
|  |
|  |
|  |
|  |

（　）

（　）

（　）

（　）

（　）

（　）

（　）

（　）

※（　）にページ数を入れましょう。

※解説を加えても良いです。

時間があったら…自分の考えた内容や班の内容の落とし穴になりそうなこと書いてみよう

＜自分のアイデア＞

＜班のアイデア＞



《班のアイデア》　　プラス面

8

情報モラル　自己評価シート

　　年　　組　　番　　名前

次の項目について、情報モラルの最初の授業の日、全部授業の終わった日の２回、自己評価しましょう。

①：十分あてはまる　　②：ある程度あてはまる　③：あまりあてはまらない　④：まったくあてはまらない

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 項目内容 | 事前 | 事後 |
| 1 | マナーを正しく守ってネットを利用する力を身につけている | ①　②　③　④ | ①　②　③　④ |
| 2 | 知的財産権（著作権・産業財産権）について具体的に説明できる | ①　②　③　④ | ①　②　③　④ |
| 3 | SNSやLINEにより起きているさまざまなトラブルを具体的に説明できる | ①　②　③　④ | ①　②　③　④ |
| 4 | 情報を発信する人がもつ責任を具体的に説明できる | ①　②　③　④ | ①　②　③　④ |
| 5 | ネット上に潜むさまざまな危険を具体的に説明できる | ①　②　③　④ | ①　②　③　④ |
| 6 | ネット上のさまざまな危険を自分で回避したり解決したりすることができる | ①　②　③　④ | ①　②　③　④ |
| 7 | ネット等に関する技術が、生活に与えるプラス面について具体的に説明できる | ①　②　③　④ | ①　②　③　④ |
| 8 | ネット等に関する技術が、生活に与えるマイナス面について具体的に説明できる | ①　②　③　④ | ①　②　③　④ |
| 9 | ネット等に関する技術を、目的に応じて正しく活用できる | ①　②　③　④ | ①　②　③　④ |

１０．よりよい社会を築くために、どのように情報通信ネットワークと関わっていきたいですか

|  |
| --- |
| 事前 |
|  |

|  |
| --- |
| 事後 |
|  |